

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	01	03	104080	特別支援事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-2 学校教育の充実				
	施策	3 特別支援体制の充実				
目的	授業中に特別な支援を必要とする児童生徒に対する生活・学習支援や、不登校・不登校傾向にある児童生徒への登校支援を行う。					
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常学級に在籍する障がいを持つ児童生徒</li> <li>・不登校（傾向）にある児童生徒 ・子どもに悩みを持つ保護者</li> </ul>					
意図	一人一人の児童生徒が、生き生きと学校生活を送ることができる。保護者が安心して子どもの学校生活を見守ることができる。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
<p>○ふれあい共育推進 34,594千円 通常学級に在籍する発達障がいのある児童生徒を支援するために推進員を配置【49人配置】</p> <p>○特別支援体制の推進 1,395千円 障がいのある児童生徒への教育支援体制の推進</p> <p>○学校適応支援 19,130千円 問題を抱える児童生徒及び保護者への教育相談や特別な支援が必要な児童生徒に関する巡回指導等のために、教育相談員、スクールソーシャルワーカー及び生徒支援員を配置【教育相談員5名、スクールソーシャルワーカー2名、生徒支援員5名】</p> <p>○ことばの教室巡回指導 9,806千円 「ことばの教室」で指導することばの教室巡回指導員を4名配置し、ことばの教室設置校以外の学校を巡回し、ことばの指導を行う。</p>						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
① 相談員対応学校数	校		計画	15	15	
			実績	30	30	
② 巡回相談回数	回		計画	400	400	
			実績	406	370	
③ ふれあい共育推進員配置数	人		計画	43	43	
			実績	45	49	
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
① 不登校児童出現率（小学校）	%		目標	0.26	0.22	
			実績	0.25	0.35	
② 不登校生徒出現率（中学校）	%		目標	1.92	1.84	
			実績	2.08	3.06	
③ ふれあい共育推進員配置率	%		目標	100.00	100.00	
			実績	100.00	100.00	
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目標値は県の不登校出現率と本市の不登校出現率の現状から設定した。不登校児童・生徒が増加したため、目標の出現率を超過している。令和元年5月実施の「問題行動調査」で出現率が確定する。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	児童生徒の生活面の安定を図り、該当する児童生徒だけでなく周りのすべての児童生徒が落ち着いた生活をし、生き生きとした学校生活をおくるために必要な事業である。
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・ふれあい共育推進員の研修会の実施による資質向上及び担任等との密な連携により更なる効果が期待できる。 ・学校と教育相談員、生徒支援員の連携及び各関係機関との協力により複雑化する不登校の要因を一つでも多く解決していくことが可能である。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	一人ひとりの対応方法や対応時間が違い、機械的に事務量等を減らすことはできない。現在も工夫しながら最小限の人数で対応していることから削減の余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	あらゆる児童生徒に義務教育の機会を与えるために実施している事業であるので適正である。
総合評価 …上記評価結果の総括		
特別な支援が必要な児童生徒の増加や不登校傾向のある児童生徒の要因等の複雑化により、この事業の継続・発展要望が学校等から出されている。不登校が小・中学校ともに増加しており、生徒支援員の増加配置やスクールカウンセラーの継続配置、適応指導教室への誘導等、児童生徒及び保護者への支援の継続が必要である。		

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	03	104080	特別支援事業

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		62,757	64,925		2,168
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	62,757	64,925		2,168

※特定財源の内訳

--

事業期間  単年度繰返  期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]

部重点施策における目標  
特別支援体制を充実する

事業開始の背景・経緯  
学校では対応しきれない不登校や問題を抱える幼児児童生徒及び発達障害のある幼児児童生徒への対応を支援し、すべての幼児児童生徒が生き生きとした学校生活を送れるよう、この事業を開始した。

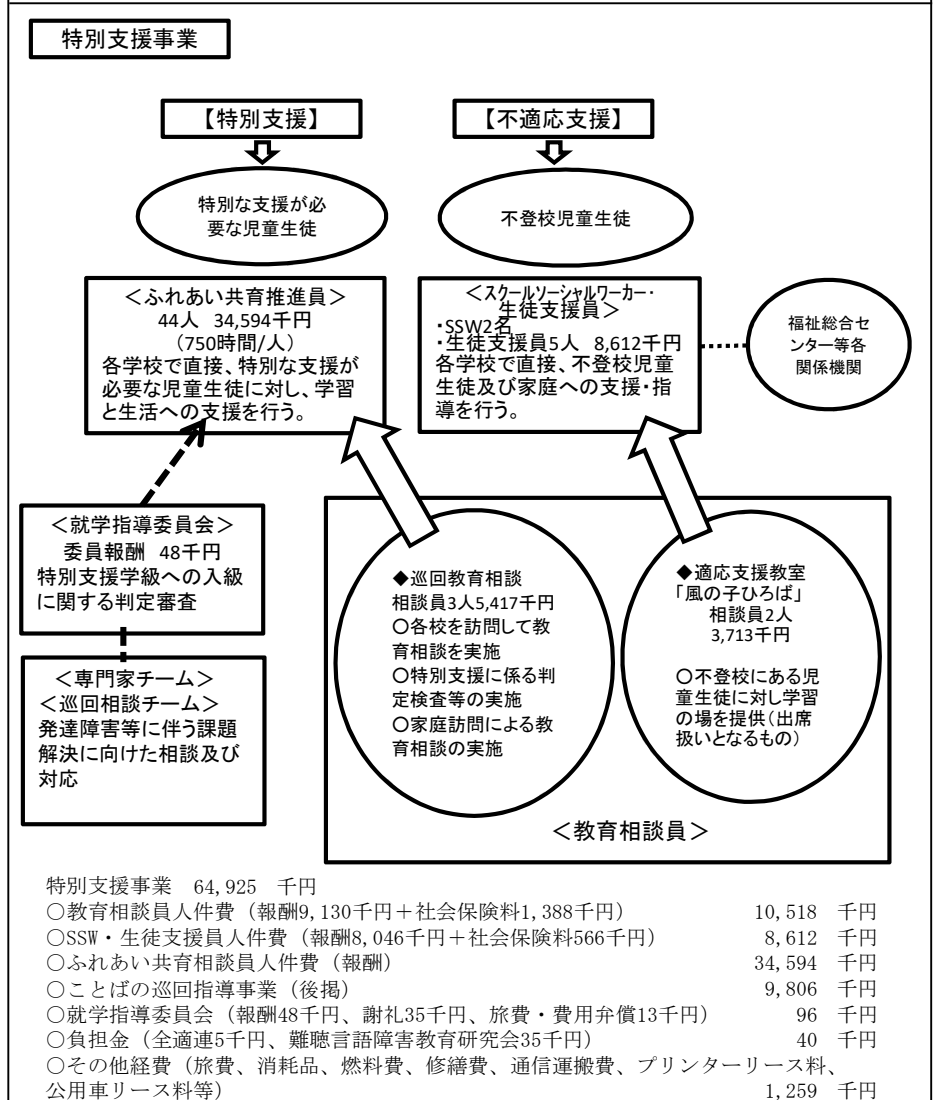
事業概要  
 ○ふれあい共育推進 34,594千円  
 通常学級に在籍する発達障がいのある児童生徒を支援するために推進員を配置【49人配置】  
 ○特別支援体制の推進 1,395千円  
 障がいのある児童生徒への教育支援体制の推進  
 ○学校適応支援 19,130千円  
 問題を抱える児童生徒及び保護者への教育相談や特別な支援が必要な児童生徒に関する巡回指導等のために、教育相談員、スクールソーシャルワーカー及び生徒支援員を配置【教育相談員5名、スクールソーシャルワーカー2名、生徒支援員5名】  
 ○ことばの教室巡回指導 9,806千円  
 「ことばの教室」で指導することばの教室巡回指導員を4名配置し、ことばの教室設置校以外の学校を巡回し、ことばの指導を行う。

意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）  
 ○特別な支援が必要な児童生徒の増加及び不登校傾向にある児童生徒の抱える悩みの複雑化などから、この事業の継続・発展要望が学校等から多く出されている。

担当部署 部名 教育部 課名 学校教育課 担当係長 菅原 修一 内線 9-30-362

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



平成 30 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	03	104080	特別支援事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

**ことばの巡回指導事業**

**【目的】**  
ことばの教室設置校以外の学校の児童が、自校でことばの指導を受けることができる体制を整備する。

ことばの教室設置校を拠点にして

ことばの教室設置校

**【ことばの教室設置校 5校】**  
花巻小学校(2教室)、若葉小学校、石鳥谷小学校、大迫小学校、東和小学校

**＜ことばの巡回指導員＞**

- ことばの教室設置校以外の小学校を巡回して、ことばの指導を行う(巡回指導希望者に対し)。
- ことばの指導の状況について、ことばの教室設置校のことばの教室担当教諭に報告するとともに、指導の指示を受ける。

**＜ことばの教室担当教諭＞**

- ことばの教室設置校区の小学校のことばの検査を行う。
- ことばの教室設置校在籍児童のことばの指導を行う。
- ことばの教室設置校以外の学校に在籍する児童で、ことばの教室設置校での指導を希望する児童の指導を行う。
- ことばの巡回指導を希望する児童の指導計画を立案し、ことばの巡回指導員へ指導の指示を出す。

← 指示

→ 報告

(公用車で移動)

↓ 巡回指導

ことばの教室設置校以外の小学校

↑

ことばの検査実施

**【巡回指導対象校(ことばの教室設置校以外の小学校) 11校】**

石鳥谷小学校区(新堀小、八幡小、八重畑小)	1名
花巻小学校区(南城小、湯本小、矢沢小、宮野目小)	2名
若葉小学校区(湯口小、太田小、笹間第一小、笹間第二小)	1名

\* 桜台小学校には、花巻小学校のことばの教室担当教諭が巡回指導を行う。

**＜経費＞ 9,806千円**

・巡回指導員人件費	8,632 千円	報酬@154千円×12月×4人、通勤割増178千円/4人、社会保険料1,126千円/4人
・公用車	1,100 千円	リース料 997千円/5台、燃料 103千円/5台
・消耗品	74 千円	事務消耗品